

追加設定！寒い日本を離れて、微笑みの国タイを満喫 バンコク&アユタヤ4日間

日付	都市	時間	日 程	宿泊地	食事
2/24 (土)	バン コ ク	午前	成田、関西空港より空路バンコクへ	【バンコク 泊】	✕ 機 夕
		午後	バンコク到着・合流後、専用車で市内へ		
		夕刻	ソンブーンレストランにてタイ風中華の夕食		
		夜	食後、ホテルにチェックイン		
2/25 (日)	ア ユ タ ヤ	朝	ホテルにて朝食	【バンコク 泊】	朝 昼 夕
		午前	専用車でアユタヤの観光へご案内 (バンパイン宮殿、日本人街、世界遺産のアユタヤ寺院遺跡など)		
		昼	途中、レストランにて昼食		
		午後	食後、引き続き観光 観光後、専用車でバンコク市内へ		
	夕刻	着後、レストランにてタイ風寄せ鍋の夕食			
2/26 (月)	バ ン コ ク	朝	ホテルにて朝食	【バンコク 泊】	朝 昼 ✕
		午前	専用車でバンコク市内観光にご案内 (王宮、エメラルド寺院、涅槃寺院、暁の寺院など)		
		昼	観光後、レストランにて昼食		
		午後	食後、ホテルに戻り、自由行動 ◎患者様は市内病院にて人工透析		
2/27 (火)		早朝	専用車で空港へ(BOX朝食をご用意します) 空港にて搭乗・出国手続後、空路、帰国の途へ		朝 機 ✕
		午後	各地空港到着、入国手続・通関後、解散		

旅行期間

2月24日(土)～2月27日(火)

旅行代金

出発地：東京・大阪

198,000円

(2名1室ご利用の場合)

◎燃油サーチャージ、空港税について:燃油特別付加料金(燃油サーチャージ)、並びに海外の空港使用税及び国内空港の空港施設使用料、航空保険料は旅行代金に含まれます。今後、燃油サーチャージに増減があった場合でも、旅行代金に変更はございません。
◎成田・関西の各空港より出発し、バンコクにて合流いたします。
◎添乗員は関空より出発し、バンコク・スワンナプーム国際空港での合流から、同空港での復路出発まで同行いたします。

- 利用予定航空会社:タイ国際航空(TG)
- 利用予定ホテル:パチャラ・スイーツ・スクンビット クラス
- 食事条件:朝3回・昼2回・夕2回
- 一人部屋追加代金:25,000円(3泊分)
- ビジネスクラス利用追加代金:180,000円
- 現地透析:1回(バンコク)
- 透析費用:1回につき 約20,000円
- 最少催行人員:6名
- 査証:タイ入国に査証は必要ありませんが、入国時にパスポートの残存有効期間が6ヶ月以上必要です。
- 渡航情報(危険情報):バンコク/現在危険情報『十分注意して下さい(継続)』が発出されています。詳しくは外務省の渡航情報ホームページをご覧ください。
(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)

【旅の見どころ】

- アユタヤ**:14～18世紀に王都として繁栄した世界遺産の古都、アユタヤ遺跡。当時の戦いで破壊された寺院遺跡や仏像からは、当時の栄華ある歴史を感じられます。
- バンパイン宮殿**:チャオプラヤー川の中洲にあるアユタヤ王朝の美しい夏の宮殿。一度はビルマとの戦いで破壊されましたが、チャクリ王朝のラーマ4世と5世によって再興、タイ建築をはじめとする美しい建物が点在する宮殿を訪れます。
- 日本人街**:17世紀初頭に栄えた日本人街。現在、町の面影はありませんが、記念碑、日本庭園などで当時の歴史を伝えています。
- ワット・ヤイチャイ・モンコン**:高さ72mの仏塔は、ビルマ軍との戦いの勝利を記念して建立。黄色い袈裟の仏坐像が仏塔を取り囲んでいます。
- ワット・マハタート**:木の根の間から顔を出している仏像が有名。13世紀の重要な寺院の一つですが、建立の詳細は未解明です。
- ワット・ロカヤスタ**:釈迦仏像が、広大な草原に寝そべるアユタヤを代表する観光スポット。全長28mの仏陀は1956年に復元。
- ワット・ブラシーサンベット**:歴代3人の王が眠るタイで最も重要な王宮建物です。セイロン様式のチェディーという仏塔を参拝できます。

- バンコク**:タイ王国の首都。都市圏人口は2016年時点で1500万人を超えており、東南アジア屈指の大都市です。新旧のビルが林立するバンコクには、800を超える寺院が建ち、その華やかな色彩や独特の形が観光客を惹きつけています。
- 王宮・ワット・プラケオ(エメラルド寺院)**:王宮はタイ国王の公的な居住地であり、国内すべての宮殿の中でもっとも重要であるとされる宮殿です。ただし、実際にはラーマ9世以降の国王は実際には居住しておらず、王朝のシンボリックな建物となっています。ワット・プラケオは、王宮の敷地内にある王室の守護寺院です。翡翠で作られた高さ66cmの「エメラルドブツダ」は、この寺院の本尊です。
- ワット・ポー(涅槃寺院)**:バンコク最古の寺院。金箔で覆われた涅槃仏は、全長46m、高さ15mと圧巻の大きさ。殿堂の108つの鉢にサタン硬貨を入れると煩惱を一つずつ捨てられると信じられています。
- ワット・アルン(暁の寺院)**:尖った独特の形の仏塔が特徴的な寺院です。傾斜は急ですが途中まで登ることができ、チャオプラヤー川の向こうに、王宮やワット・ポーを臨む美しい景色を見ることができます。日本人には三島由紀夫の小説『暁の寺』の舞台となったことで有名です。